

令和 2 年度 指定管理者評価表

【別紙5】

施設名： 河内長野市立障がい者福祉センター あかみね

指定管理者名： 社会福祉法人 河内長野市社会福祉協議会

1. 個別評価

評価項目	評価の視点	評価	市評価
サービスの提供	施設の設置目的に沿って平等利用が確保されたか。	A	A
	施設の設置目的に沿ってサービスを提供しているか。	A	S
	利用時間、利用日、利用期間は遵守されているか。	A	A
	利用者に対する情報提供、情報発信は適切か。	A	A
	利用の承認、案内等は適切かつ迅速か、また接遇は適切か。	A	A
	利用者のニーズを把握し、改善、工夫を行っているか。	A	A
	施設の利用率は適正な水準にあるか。	A	A
	苦情等の対応は迅速かつ適切か、また市に迅速に報告しているか。	S	S
施設等の維持管理	指定管理者が行った自主事業は、市民サービスの向上に役立ったか。	A	A
	不具合が生じた場合の市への報告は適切か。	A	A
	建物躯体及び設備機器の点検・保守、安全確認等は適切か。	A	A
	修繕は適切か。	S	S
	備品の管理は適切か。	A	A
労務状況	清掃、警備、衛生管理は適切か。	S	S
	サービス提供及び施設の維持管理のため、計画どおり適正な人員が配置されているか。	A	A
	勤務体制が、勤務者の休暇、休憩等の取得が適正か。	A	A
	必要な専門的資格、技術を有する人材を確保しているか。	A	A
	従業員に対して、計画的、効果的な人材育成を行っているか。	A	A
危機管理	労働諸法を遵守しているか。	A	A
	緊急時に備えた、体制、対応マニュアル、研修・訓練等は適切か、また、防火、防犯体制の整備、研修、訓練等は適切に行われているか。	S	S
	災害、事故、盗難等の発生時に迅速な対応ができる組織体制と連絡体制になっているか。	S	S
個人情報	利用者の安全は確保されているか。	A	A
	個人情報保護のための体制、書類等の整備・保管、問い合わせ等への対応、研修は適切か。	A	A
	個人情報保護及び情報公開に関する関係法令を理解しているか。	A	A
財務状況	万が一、個人情報が流出した場合の対応が検討されているか。	A	A
	管理に要する収支は適正に保たれているか。	A	A
	支払いの遅滞は生じていないか。	A	A
	使用料、利用料金収入は計画どおりか。収入の増加が図られているか。	A	A
	現金は適正に取扱われているか。	A	A
	経費は縮減されているか、または、縮減に向けての努力がされているか。	A	A
その他	業務を外部委託している場合、その業務は施設管理の主要な部分以外であるか、過度に外部委託にシフトしていないか。	A	A
	省エネルギー、省資源、環境配慮物品等の購入など環境への配慮はなされているか。	A	A
	良好な関係を保つべき関係団体や地域との連絡調整は適切か。	S	A
	管理に要する法令は適正に遵守されているか。	A	A
	市との定例の連絡調整の機会が確保されているか。	S	S
	事業計画書（申請時）および年間事業計画書どおりに管理がなされているか。	A	A

評価欄の説明

S : 協定等の遵守に加え、仕様書より優れた管理が行われた。

A : 協定等を遵守し、仕様書に沿った管理が行われた。

B : 協定等を遵守し、概ね仕様書に沿った管理が行われたが、一部に課題がある。

C : 一部、協定等が遵守できていない。又は、不測の事態等により仕様書に沿った管理ができなかった。

2. 収支報告

単位:円

	事業計画A	事業実績B	A-B	前年度実績	備考
収入	指定管理料収入	65,899,800	65,899,800	0	65,899,800
	(市受託金収入)				
	障害福祉サービス等事業収入	28,904,000	24,166,009	4,737,991	27,760,092
	介護保険事業収入	862,000	218,133		
	生活介護授産収入	1,300,000	896,070	403,930	1,902,975
	寄付金収入	0	20,000	(20,000)	30,000
	その他収入	384,000	70,000	314,000	0
	前年度繰越金	2,272,200	0	2,272,200	0
収入総額		99,622,000	91,270,012	7,708,121	95,592,867
支出	人件費(職員人件費)	73,167,000	65,505,314	7,661,686	61,913,689
	事務費支出	21,882,000	21,050,019	831,981	20,848,491
	(業務委託・保守料等)				
	事業費支出	3,186,000	1,979,663	1,206,337	2,592,446
	(医師派遣費等)				
	生活介護授産支出	1,300,000	1,031,158	268,842	1,877,129
	(工賃、材料費等)				
	その他支出	87,000	500	86,500	50,000
	(負担金支出)				
当期繰越金(次年度繰越金)		0	1,703,358	(1,703,358)	8,281,112
支出総額		99,622,000	91,270,012	8,351,988	95,562,867
収支差額		0	0	(643,867)	30,000
					0

3. 総合評価

自己評価

【サービスの提供関係】

○閉館時の対応として、グラウンドおよび館周辺の草刈引きや清掃を職員で取り組み、利用者が気持ちよく利用できるよう館内外の清掃を行いました。また、在宅利用者への電話連絡等も密に行い、閉館時の利用者への不安の軽減にも努めました。

○あかみね「防災・避難訓練及び福祉避難所の開設訓練」以外の行事・大会に関しては、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、中止としました。

○デイサービス事業では、新型コロナウイルス禍における制約の中で職員の聞き取りなどにより、利用者の状況に応じた対応や教室・クラブの維持や、充実を図れるようにボランティアとともに展開し、各活動の支援を行いました。また、作業療法相談の中で障がい児の生活面や社会面での困難さを改善する支援(社会技能訓練)を保護者とともに行いました。

【施設などの維持管理関係】

○施設整備についても、老朽化する施設や設備を市担当課と協議の上、計画的に管理を進め、随時修繕箇所を確認・修理し、利用者により良い環境下で安心して利用していただける場を提供しました。また、美化活動に力を入れ、かつ河内長野市公園緑化協会より毎年、花苗を配布していただき、玄関の花壇周辺およびグラウンドの花壇へ植え、当センターの利用者みんなが花を観賞して楽しんでいただける環境や利用者が気持ちよく利用していただける施設整備の充実を図ることができました。

【労務状況】

○職員研修に対して、法人全体で研修計画を立て、職員のスキルアップための研修会を動画視聴などを用いて積極的に行いました。

【危機管理】

○福祉避難所における機材・物資備蓄品の搬入準備のため、搬入予定の倉庫を整理整頓を行いました。指定福祉避難所として令和2年9月に策定した設置運営マニュアルを活用した、あかみね「防災・避難訓練および福祉避難所開設訓練」を実施し、日頃の備えや災害に対する意識を高めるとともに河内長野市と連携し、必要な物資や機材の備蓄を引き続き進めました。

【個人情報】

○法人として制定している個人情報に関する方針(プライバシーポリシー)を職員研修などで隨時確認し、個人情報の取り扱いに関する意識啓発および管理体制に取り組みました。

【財務状況】

○経営をとりまく環境と経営状況を的確に把握し、流動性・健全性・収益性の確保ができるように法人全体で取り組み、適切な管理を行いました。

【次年度実施する事業】

○在宅障がい者の緊急時に対応できる体制について、検討します。

市評価

・協定書、仕様書、事業計画書に沿った管理運営を実施していただき、また、新型コロナウイルス感染拡大防止に関する対応についても、必要に応じて、市と協議を行いながら実施していただきました。

・新型コロナウイルス感染拡大防止のため、利用者の入館時にはマスク着用、手指消毒、検温等を徹底いただき、施設管理では、換気、消毒設備の設置等、安全・安心な施設運営を実施していただきました。

・施設の臨時休館もありましたが、臨時休館の前には利用者への周知をいただくとともに、休館期間中においても適宜連絡をとり、状況確認もしていただき、また施設内の点検等もできる限り実施していただきました。

・総合評価として、前年同様、適正に事業実施できていると認められ、今後についても、新型コロナウイルス感染症についてさまざまな対応が必要になってくると思われるが、適宜市と連携して適切に対応いただきたい。